

令和5年度 第1回生野区教育行政連絡会（中学校） 会議要旨

1 日時 令和5年7月24日（金） 15時30分から16時30分

2 場所 生野区役所6階 大会議室

3 出席者

【学校】

大池中学校長、桃谷中学校長、東生野中学校長、田島中学校長、巽中学校長、新生野中学校長、新巽中学校長、義務教育学校生野未来学園准校長

【生野区役所】

生野区担当教育次長（生野区長）、生野区教育担当部長（生野区副区長）、生野区役所地域活性化担当課長兼教育委員会事務局総務部生野区教育担当課長、生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育委員会事務局総務部教育政策課生野区教育担当課長代理、生野区役所地域まちづくり課担当係長兼教育委員会事務局総務部教育政策課担当係長

4 議題

- (1) 令和5年度 生野区教育事業について
- (2) 「IKUNO 未来教育ネットワーク」について

5 議事要旨

- (1) 区役所から令和4年度生野区教育事業の取組の振り返り及び、「IKUNO 未来教育ネットワーク」について説明を行った。
- (2) 意見等の概要は以下のとおり
 - ・生きるチカラまなびサポート事業
職場体験をやっていないので、この事業をキャリア教育に活かさせていた
だいている。
学校で相手先を探すのは大変なのでニーズにあった講師がいるのはありが
たい。
 - ・学校支援ボランティア人材バンク事業
外国人生徒対応で、学校現場で「生徒の横についてくれる」人がいれば。
現行制度で登録している人とは別に、区内にも部活動の指導をしても良
い、と思っている人もいると思う。区内のそういった方に周知する方法はな
いか。
 - ・民間事業者等を活用した課外授業 いくの塾
学校と事業者とできちんと連携が取れるようにしてほしい。
 - ・IKUNO 未来教育ネットワーク
事業者と連携した取り組みは、トライアンドエラーでもいいのでは、と思
う反面、生徒にとって貴重な時間を無駄にする可能性もあるので慎重になら
ざるを得ない、というジレンマがある。実績等は常に共有を求める。